

2022
1 月号



編集・発行 平群町社会福祉協議会
〒636-0914
平群町西宮 2 丁目 1 番 6 号
(プリズムへぐり内)
電話(45)5710 FAX(45)7363

社協だより

民生児童委員
地域見守り委員
交通安全委員

防犯クラブ

草刈り
ボランティア

若葉台
自主防災会

長寿会

子ども会

自治会傘下 4 団体
連絡会

小地域ネットワーク活動報告 (ふれあいサロン
若葉: 代表 杉村陽子氏 / 若葉台) に 20 名の
自治会長が熱心に耳を傾けられていました。

ひまわりの写真コンテスト表彰

基調講演: あそびの工房もくもく屋
田川 雅規先生

令和 3 年度 小地域ネットワーク連絡協議会 ふれあい会 開催

コロナ禍で「ソーシャルディスタンス」が叫ばれた
この 2 年間。ふれあい会を通して、あらためて人との
つながりが重要であると再認識しました。
今年も更なる地域共生社会の構築を目指して邁進し
てまいります。

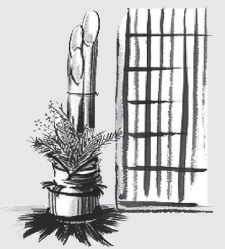
※各系の電話番号は、見開きページ下をご覧ください。

二〇二二年 新年のご挨拶



社会福祉法人
平群町社会福祉協議会

会長 西脇 洋貴



明けましておめでとうございます。
皆様方におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

町民の皆様をはじめ関係機関の皆様方には、日頃より本会ならびに福祉事業の推進に対しまして温かいご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は長引く新型コロナウイルス禍で、社会的にさまざまな課題が顕在化・深刻化しました。孤立や孤独、先の見えない暮らしの不安など切実な声が寄せられる中、本会では相談体制の強化や生活支援の充実に取り組んで参りました。そして町民の皆様には、このような困難な状況下にあつても地域における絆やつながりを絶やさず継続するため創意工夫を重ね、さまざまな地域活動にご尽力いただきましたことに心より感謝を申し上げます。

感染流行の再燃も懸念される中ではありますが、少しずつ日常を取り戻しつつある今、本会では関係機関や町民の皆様と力を合わせ、困難な状況から見えた多くの生活課題への対応をはじめ地域福祉をさらに推進し、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」により一層取り組むべく、職員一同決意を新たにしています。

どうか引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆様にとってよき年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

あたたかいお気持ち ありがとうございます

善意銀行預託者

11月に預託をしていただいた方をご紹介します。

氏名	指定等
山本章	任意

(敬称略)

預託の受付は総務地域福祉係まで

社会福祉協議会

会費会員募集中

● 11月にお申込みいただいた会費会員の方 ●

篠崎 和夫 松本 博行
中川 文子 匿名 1人 (敬称略)

ありがとうございました。

お問合せ・お申込み 総務地域福祉係

※老人福祉センター・地域包括支援センターにおいても受付いたします。



受章おめでとうございます

11月30日(火)、奈良県コンベンションセンターにて奈良県赤十字大会が開催され、平群町日赤奉仕団より3名の方が、赤十字事業に対する功労表彰を受けられました。日赤奉仕団の活動を通じた長年にわたるご功績に敬意を表し、さらなるご活躍をお祈りいたします。

米田世紀子様 (写真右)
藤本奈智子様 (同 中央)
松江 芳子様 (同 左)



地域づくりを考える

自治会長向けアンケート結果(抜粋)
配布数 / 40自治会 (回収率80%)

地域に集まる機会がありますか？

- ①ある・・・90.6%
- ②ない・・・9.4%

お住まいの地域に小地域ネットワークがあれば良いと思いますか？

- ①既にある・・・43.8%
- ②あれば良いと思う・・・40.6%
- ③必要ない・・・12.5%
- ④わからない・・・3.1%

※「既にある」を含め80%以上の方が必要性を感じておられます。

お住まいの地域で問題となっている課題や困りごとはありますか？

- ①ある・・・34.4%
- ②ない・・・46.9%
- ③わからない・・・18.7%



※空き家、空き地、庭が荒れている、住民の高齢化等の問題が多くみられました。

令和3年10月 平群町小地域ネットワーク連絡協議会調べ

●アンケートから見えてきたこと

町内の高齢化率は38%を超え、地域づくりに興味をもつ方は多く、清掃活動や地域の祭、地藏盆などでの集まりを大切にされてきた地域が多いことが伺えました。しかし、コロナ禍で集まる機会は減り、地域の中の様子が見えにくくなっている面もあります。また、小地域ネットワークなど住民同士が支え合う地域活動の必要性は感じているが、実際には活動運営にあたってお世話をする担い手がいないとの意見が多数見受けられました。

社会福祉協議会では、専門の職員が地域へ出向き、皆様と一緒に地域課題の解決や活動のヒントを探り、小地域ネットワーク活動を応援します！

新型コロナウイルス感染症の影響による 特例貸付のご案内 (申請期間の延長)

新型コロナウイルス感染拡大の影響による収入減などで生活にお困りの方が対象となります。緊急小口資金及び総合支援資金(初回貸付)特例貸付の申請期間が**11月末から令和4年3月末に延長されました。**
まずはご相談ください。

「手話ステップアップ講座」 受講生募集中

日時：2月2日(水)～3月9日(水)の期間
【全5回】毎週水曜日(祝日を除く)
午前10時～12時
場所：プリズムへぐり
参加費：無料 ※テキスト代は各自負担
対象：町内在住または在勤の方
締切：1月25日(火)
※但し、申込者が多数の場合は抽選、定数に満たない場合は中止する場合があります。

▶お申込み・お問合せ：総務地域福祉係

第5回『へぐりいきいき百歳体操』 体験・交流会を開催しました！

介護予防『へぐりいきいき百歳体操』は、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごすことを目指して多くの地域で取り組まれています。

11月22日(月)、総合文化センターで体験・交流会を開催し、総勢82名の方が参加されました。日頃から体操に参加されている方で、90歳をこえる方が今年度は9名おられました。コロナ禍のなかでも体操を継続することの大切さ、集いの場に来る楽しさ、そして健康でも10年先を見据えて健康寿命を延ばす工夫をされていることなどを学びました。これからもコロナに負けず頑張りましょう！



▶お問合せ：地域包括支援センター

情報ひろば

各種イベントや福祉に関する情報コーナーです。
お気軽にお問合せ・お申込みください！

社会福祉協議会ホームページも
ご覧ください。

<http://www.heguri-shakyo.or.jp/>



facebook

★ Facebook を開設しています★

<http://www.facebook.com/hegurishakyo/>

地域包括支援センター

介護予防「タオル体操」講座

硬くなった筋肉や関節をほぐす体操を紹介しま
す。

日 時：①2/7、②2/14、③2/21、④2/28
【月曜日・全4回】14時～15時30分

場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)

対 象：町内在住の65歳以上の運動制限のない方
で、①～④すべて参加できる方

講 師：(株)WIN 健康運動指導士

持ち物：マスク、上靴、水分、タオル
※運動できる服装で
お越しください。

申込み：1月5日(水)～
地域包括支援センター
(先着10名) ※新規の方優先



はつらつサロンを開催します

日 時：1月21日(金) 10時45分～12時

場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)

対 象：町内在住の65歳以上の方・高齢者の生活
を支援する方など

内 容：栄養講座

講 師：(株)シニアライフクリエイト
「宅配クック123」松浦 崇氏

持ち物：マスク、筆記用具、水分

申込み：1月5日(水)～
地域包括支援センター (先着10名)

在宅介護講演会

「在宅で最期を迎えるということ…」

日 時：1月31日(月) 14時～15時30分

場 所：総合文化センター くまがしホール

対 象：町内在住の方

講 師：医療法人ひばり
ひばり往診クリニック 森井 正智氏

申込み：1月5日(水)～25日(火)
地域包括支援センター (先着80名)

認知症相談会

～ 不安や悩みをご相談ください～

日 時：1月20日(木) 13時30分～15時30分
お一人40分程度【予約制】

場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)



★オレンジカフェ心晴は、しばらくの間休止します。

ボランティア講座

『傾聴ボランティア入門講座』 受講生募集

相手の気持ちに寄り添い、相手の思いをありの
ままに受け止めて「聴く」、傾聴ボランティアの
役割が注目されています。

「傾聴」の技法を学び、地域でボランティア活
動しませんか。

興味のある方、ぜひご参加ください。

日 時：2月10日(木) 10時～12時

場 所：プリズムへぐり

対 象：町内在住の方

講 師：吹田傾聴「ほほえみ」
代表 長谷川 美津代氏

定 員：25名程度
※申込者数により抽選する場合があります。

申込み：2月3日(木)まで
総務地域福祉係

